

【生まれる】 施策の柱2							
①予算事業名	未熟児養育事業	予算科目	4-1-4-5	総合計画上の位置づけ 上段：「島づくり目標」 下段：「施策の柱」	安心して「出産」できる島の 実現 出産サポートの充実		
②担当部課名	福祉課	事業実施 (予定)年度	平成30年度～平成32 年度	基本計画の該当箇所	施策の柱2-1		
③事業内容	養育の困難な未熟児に対し、必要な医療の給付に要する経費を補助することにより、乳児の健康の保持増進を図ることを目的とする。 ○対象者：身体の発育が未熟のまま出生した乳児であって、正常児が出生時に有する諸機能を得るに至るまでのものであり、医師が入院養育を必要と認めたもの ○負担割合 国庫：2分の1 県費：4分の1 一部所得に応じて自己負担						
④実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()						
⑤事業費 【単位：円】		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
	財源内訳	(a) 国庫	250,000	900,000	350,000	350,000	350,000
		(b) 県費	125,000	450,000	175,000	175,000	175,000
		(c) 地方債等					
		(d) 一般財源	126,000	451,000	176,000	176,000	176,000
	計(a～d)	501,000	1,801,000	701,000	701,000	701,000	
特定財源名	(a) または (b) の 名称	未熟児養育医療事業		(c) の名称			
⑥事業計画	年度	実施する具体的な事業の内容					
	平成30年度	①未熟児養育医療申請時の受付、事務処理、受給者証の発行 ②関係医療機関との調整 ③診療報酬費の支払・請求事務 ④住民への事業周知 ⑤母子手帳交付時保健師及び栄養士面談					
	平成31年度	①未熟児養育医療申請時の受付、事務処理、受給者証の発行 ②関係医療機関との調整 ③診療報酬費の支払・請求事務 ④住民への事業周知 ⑤母子手帳交付時保健師及び栄養士面談					
	平成32年度	①未熟児養育医療申請時の受付、事務処理、受給者証の発行 ②関係医療機関との調整 ③診療報酬費の支払・請求事務 ④住民への事業周知 ⑤母子手帳交付時保健師及び栄養士面談					
⑦成果目標 (指標) 及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値 (29年度)	30年度	31年度	32年度	目標値 (37年度)
	養育の困難な未熟児に対し、必要な医療の給付に要する経費を補助する事業であり、一定の件数、人数等を示すことはできない。	目標	(/)	()	()	()	()
		実績					
	母子手帳交付時の保健師及び栄養士面談率	目標	(/)	(100%)	(100%)	(100%)	(100%)
		実績					
事業効果・成果等	・高額な医療の助成を行うことで、対象者世帯の経済的負担の軽減を図り安心して適切な治療をうける事ができる。 ・適切な治療を行うことで、乳児の健康の保持増進を図ることができる。 ・母子手帳交付時に妊婦へ保健指導及び栄養指導を行い適切な妊婦時期の過ごし方、栄養の取り方等を学ぶ事で未熟児での出生を防止することができる。						
⑧写真及び図面							